

2024年2月14日

2023年度第3四半期報告

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）の2023年度第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）の業績を報告いたします。

業績ハイライト

1. 契約の状況

(1) 新契約

(単位：件、億円)

件数	個人保険分野	2022年度第3四半期累計期間		2023年度第3四半期累計期間	
			前年同期比		前年同期比
件数	個人保険分野	640,141	103.8%	608,968	95.1%
	うち がん保険	421,453	113.7%	418,927	99.4%
	うち 医療保険	141,354	74.6%	130,596	92.4%
年換算保険料	個人保険分野	382	104.5%	425	111.3%
	うち 第三分野	344	103.5%	382	111.0%

(2) 保有契約

(単位：件、億円)

件数	個人保険分野	2022年度末	2023年度第3四半期会計期間末	
				前年度末比
件数	個人保険分野	23,238,315	22,861,133	98.4%
	うち がん保険	14,695,800	14,444,232	98.3%
	うち 医療保険	5,646,496	5,564,467	98.5%
年換算保険料	個人保険分野	13,329	13,177	98.9%
	うち 第三分野	10,067	9,934	98.7%

※個人保険分野とは「個人保険・個人年金保険の合計」です。また、第三分野とは「医療保障・生前給付保障等」です。

※年換算保険料は特約の保険料を含んでいます。

2. 主要業績の状況

(単位：億円)

	2022年度第3四半期累計期間		2023年度第3四半期累計期間	
		前年同期比		前年同期比
保険料等収入	9,684	97.7%	9,684	100.0%
資産運用収益	3,789	148.2%	4,587	121.1%
保険金等支払金	6,440	107.5%	9,270	143.9%
資産運用費用	665	356.8%	1,197	180.0%
四半期純利益	2,117	111.5%	3,147	148.7%
基礎利益	2,735	103.8%	3,334	121.9%

総資産	2022年度末		2023年度第3四半期会計期間末	
		前年度末比		前年度末比
総資産	129,747	99.3%	126,239	97.3%

ソルベンシー・マージン比率	889.1%	1,202.7%
---------------	--------	----------



<目 次>

<2023年度 第3四半期報告>

1. 主要業績	-----	1
2. 資産運用の実績（一般勘定）	-----	2
3. 四半期貸借対照表	-----	5
4. 四半期損益計算書	-----	8
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	-----	10
6. ソルベンシー・マージン比率	-----	11
[参考] 実質純資産額	-----	11
7. 特別勘定の状況	----- (該当ありません)	11
8. 保険会社及びその子会社等の状況	-----	12

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

保有契約高
(金額)

(単位：億円、%)

区 分	2022年度末	2023年度第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	111,751	108,775	97.3
個人年金保険	11,153	10,843	97.2
団体保険	—	—	—
団体年金保険	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の各時点における責任準備金を合計したものです。

(件数)

(単位：千件、%)

区 分	2022年度末	2023年度第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	22,910	22,531	98.3
個人年金保険	327	329	100.7
団体保険	—	—	—
団体年金保険	—	—	—

新契約高

(金額)

(単位：億円、%)

区 分	2022年度第3四半期累計期間			2023年度第3四半期累計期間			
	新契約+転換による純増加			新契約+転換による純増加			
		新契約	転換による純増加	前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	1,522	1,522	—	1,707	112.2	1,707	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。

(件数)

(単位：千件、%)

区 分	2022年度第3四半期累計期間	2023年度第3四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	640	608	95.1
個人年金保険	—	—	—
団体保険	—	—	—
団体年金保険	—	—	—

(2) 年換算保険料

(保有契約)

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	1,239,212	1,219,786	98.4
個人年金保険	93,745	97,922	104.5
合 計	1,332,958	1,317,708	98.9
うち医療保障・生前給付保障等	1,006,710	993,464	98.7

(新契約)

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度第3四半期累計期間	2023年度第3四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	38,217	42,536	111.3
個人年金保険	—	—	—
合 計	38,217	42,536	111.3
うち医療保障・生前給付保障等	34,450	38,254	111.0

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022 年度末		2023 年度第 3 四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	121,578	0.9	180,177	1.4
買現先勘定	－	－	－	－
債券貸借取引支払保証金	－	－	－	－
買入金銭債権	－	－	15,716	0.1
商品有価証券	－	－	－	－
金銭の信託	－	－	－	－
有価証券	11,661,744	89.9	11,244,168	89.1
公社債	6,004,567	46.3	5,781,960	45.8
株式	77,585	0.6	92,814	0.7
外国証券	5,560,277	42.9	5,349,661	42.4
公社債	3,928,620	30.3	3,654,450	28.9
株式等	1,631,657	12.6	1,695,210	13.4
その他の証券	19,313	0.1	19,731	0.2
貸付金	969,286	7.5	980,592	7.8
不動産	12,168	0.1	12,297	0.1
繰延税金資産	25,863	0.2	－	－
その他	191,936	1.5	198,637	1.6
貸倒引当金	△7,869	△0.1	△7,601	△0.1
合 計	12,974,709	100.0	12,623,988	100.0
うち外貨建資産	3,939,371	30.4	3,853,283	30.5

（注）不動産については土地・建物を合計した金額を計上しています。

(2) 資産運用収益

(単位：百万円)

区 分	2022 年度第 3 四半期累計期間	2023 年度第 3 四半期累計期間
利息及び配当金等収入	280,158	318,193
預貯金利息	293	764
有価証券利息・配当金	243,098	270,196
貸付金利息	34,519	43,131
その他利息配当金	2,247	4,100
商品有価証券運用益	－	－
金銭の信託運用益	－	－
売買目的有価証券運用益	－	－
有価証券売却益	8,234	7,919
国債等債券売却益	2,849	3,195
株式等売却益	3,505	4,327
外国証券売却益	1,879	396
その他	－	－
有価証券償還益	12,495	213
金融派生商品収益	－	－
為替差益	77,671	130,719
貸倒引当金戻入額	－	265
その他運用収益	361	1,425
合 計	378,921	458,737

(3) 資産運用費用

(単位：百万円)

区 分	2022 年度第 3 四半期累計期間	2023 年度第 3 四半期累計期間
支払利息	1,643	2,189
商品有価証券運用損	－	－
金銭の信託運用損	－	－
売買目的有価証券運用損	－	－
有価証券売却損	15,236	72,530
国債等債券売却損	3,929	25,717
株式等売却損	2,321	809
外国証券売却損	8,984	46,003
その他	－	－
有価証券評価損	1,774	76
国債等債券評価損	－	－
株式等評価損	19	－
外国証券評価損	1,755	76
その他	－	－
有価証券償還損	34	19
金融派生商品費用	44,744	43,527
為替差損	－	－
貸倒引当金繰入額	2,488	－
貸付金償却	－	－
その他運用費用	603	1,420
合 計	66,525	119,764

(4) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位:百万円)

区 分	2022年度末					2023年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益	差 益		帳簿価額	時 価	差 損 益	差 益	
				差 益	差 損				差 益	差 損
満期保有目的の債券	3,105,000	3,518,125	413,125	414,676	△ 1,551	3,076,074	3,384,781	308,707	310,466	△ 1,759
責任準備金対応債券	3,697,474	3,669,739	△ 27,735	172,811	△ 200,546	3,536,456	3,392,306	△ 144,150	123,299	△ 267,450
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	4,383,715	4,806,186	422,470	494,806	△ 72,336	4,027,843	4,602,826	574,982	639,687	△ 64,704
公社債	537,049	545,141	8,092	30,837	△ 22,745	526,968	515,302	△ 11,666	23,004	△ 34,670
株 式	58,509	65,538	7,029	7,824	△ 795	63,941	81,225	17,284	17,939	△ 655
外国証券	3,773,141	4,178,197	405,055	453,851	△ 48,795	3,381,884	3,948,685	566,801	596,178	△ 29,377
公社債	2,368,786	2,585,571	216,785	264,055	△ 47,270	1,986,298	2,308,578	322,279	350,288	△ 28,008
株式等	1,404,355	1,592,625	188,270	189,795	△ 1,525	1,395,585	1,640,107	244,521	245,890	△ 1,368
その他の証券	15,015	17,308	2,292	2,292	-	15,015	17,537	2,522	2,522	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	15,690	15,716	25	26	△ 0
譲渡性預金	-	-	-	-	-	24,343	24,358	15	16	△ 0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	11,186,190	11,994,050	807,859	1,082,294	△ 274,434	10,640,374	11,379,914	739,539	1,073,454	△ 333,914
公社債	5,996,475	6,394,841	398,366	553,386	△ 155,020	5,793,627	5,960,150	166,523	401,041	△ 234,518
株 式	58,509	65,538	7,029	7,824	△ 795	63,941	81,225	17,284	17,939	△ 655
外国証券	5,116,190	5,516,361	400,171	518,790	△ 118,618	4,727,756	5,280,925	553,168	651,908	△ 98,739
公社債	3,711,834	3,923,736	211,901	328,995	△ 117,093	3,332,170	3,640,817	308,646	406,017	△ 97,370
株式等	1,404,355	1,592,625	188,270	189,795	△ 1,525	1,395,585	1,640,107	244,521	245,890	△ 1,368
その他の証券	15,015	17,308	2,292	2,292	-	15,015	17,537	2,522	2,522	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	15,690	15,716	25	26	△ 0
譲渡性預金	-	-	-	-	-	24,343	24,358	15	16	△ 0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2022年度末	2023年度第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	37,627	51,042
その他有価証券	15,111	16,806
国内株式	253	251
外国株式	2,806	2,806
その他	12,051	13,747
合 計	52,738	67,848

(5) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期会計期間末 (2023年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	121,578	180,177
買入金銭債権	-	15,716
有価証券	11,661,744	11,244,168
(うち 国債)	(5,554,935)	(5,332,762)
(うち 地方債)	(86,658)	(86,265)
(うち 社債)	(362,972)	(362,933)
(うち 株式)	(77,585)	(92,814)
(うち 外国証券)	(5,560,277)	(5,349,661)
貸付金	969,286	980,592
保険約款貸付	25,324	26,370
一般貸付	943,962	954,222
有形固定資産	13,492	13,673
無形固定資産	7,558	8,853
再保険貸	22,775	26,753
その他資産	159,044	159,395
前払年金費用	1,234	2,258
繰延税金資産	25,863	-
貸倒引当金	△ 7,869	△ 7,601
資産の部合計	12,974,709	12,623,988

期 別 科 目	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期会計期間末 (2023年12月31日現在)
	金 額	金 額
(負債の部)		
保険契約準備金	11,153,595	10,834,692
支払備金	133,562	136,374
責任準備金	11,019,919	10,698,215
契約者配当準備金	113	102
代理店借	9,466	9,498
再保険借	21,093	28,191
社債	30,000	60,000
その他負債	645,726	444,551
未払法人税等	90,598	57,517
リース債務	496	380
資産除去債務	2,083	2,007
その他の負債	552,546	384,646
退職給付引当金	3,549	3,607
価格変動準備金	79,569	83,308
繰延税金負債	-	10,760
負債の部合計	11,943,000	11,474,609
(純資産の部)		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	30,000	30,000
資本準備金	30,000	30,000
利益剰余金	667,281	674,644
その他利益剰余金	667,281	674,644
繰越利益剰余金	667,281	674,644
株主資本合計	727,281	734,644
その他有価証券評価差額金	304,426	414,734
評価・換算差額等合計	304,426	414,734
純資産の部合計	1,031,708	1,149,379
負債及び純資産の部合計	12,974,709	12,623,988

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

1. 既発生未報告支払備金（まだ支払事由の発生の報告を受けていないが保険契約に規定する支払事由が既に発生したと認める保険金等をいう。以下同じ。）については、新型コロナウイルス感染症と診断され、宿泊施設または自宅にて医師等の管理下で療養をされた場合（以下「みなし入院」という。）等に入院給付金等を支払う特別取扱を2023年5月8日以降終了したことにより、平成10年大蔵省告示第234号（以下「IBNR告示」という。）第1条第1項本則に基づく計算では適切な水準の額を算出することができないことから、IBNR告示第1条第1項ただし書の規定に基づき、以下の方法により算出した額を計上しています。

（計算方法の概要）

IBNR告示第1条第1項本則に掲げる全ての事業年度の既発生未報告支払備金積立所要額及び保険金等の支払額から、みなし入院に係る額を除外した上で、IBNR告示第1条第1項本則と同様の方法により算出しています。

なお、前事業年度末においては、当該みなし入院に係る額の代わりに、重症化リスクの高い方以外のみなし入院に係る額を除外していましたが、当期中にみなし入院の入院給付金の取扱いを終了したことにより、当該みなし入院に係る額を除外して算出する方法に見直しています。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、744,814百万円です。
3. 契約者配当準備金の異動状況は以下のとおりです。

当期首現在高	113 百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	10 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額(△は戻入額)	- 百万円
<hr/>	
当第3四半期会計期間末現在高	102 百万円

4. 配当金支払額

(1) 2023年6月26日の定時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・101,500百万円

効力発生日・・・・・・・・・・2023年6月28日

(2) 2023年6月26日の定時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・40,000百万円

効力発生日・・・・・・・・・・2023年8月7日

(3) 2023年9月15日の臨時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・・・・42,000百万円

効力発生日・・・・・・・・・・・・・2023年9月20日

(4) 2023年12月8日の臨時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・・・・63,900百万円

効力発生日・・・・・・・・・・・・・2023年12月12日

(5) 2023年12月8日の臨時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・・・・60,000百万円

効力発生日・・・・・・・・・・・・・2024年2月7日

5. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	30,000	30,000	667,281	727,281
当第3四半期会計期間末 までの変動額				
剰余金の配当			△307,400	△307,400
四半期純利益			314,762	314,762
当第3四半期会計期間末 までの変動額合計	－	－	7,362	7,362
当第3四半期会計期間末残高	30,000	30,000	674,644	734,644

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022 年度 第 3 四半期累計期間 〔 2022 年 4 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで 〕	2023 年度 第 3 四半期累計期間 〔 2023 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日まで 〕
	金 額	金 額
経常収益	1,348,882	1,750,284
保険料等収入	968,438	968,401
保険料	938,456	911,864
再保険収入	29,981	56,537
資産運用収益	378,921	458,737
(うち利息及び配当金等収入)	(280,158)	(318,193)
(うち有価証券売却益)	(8,234)	(7,919)
(うち為替差益)	(77,671)	(130,719)
その他経常収益	1,522	323,145
経常費用	1,050,669	1,307,291
保険金等支払金	644,072	927,091
保険金	65,077	67,567
年金	48,611	58,768
給付金	334,113	310,387
解約返戻金	147,881	160,344
その他返戻金	2,248	2,515
再保険料	46,138	327,508
責任準備金等繰入額	74,344	2,811
支払備金繰入額	14,820	2,811
責任準備金繰入額	59,523	—
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	66,525	119,764
(うち支払利息)	(1,643)	(2,189)
(うち有価証券売却損)	(15,236)	(72,530)
(うち有価証券評価損)	(1,774)	(76)
(うち金融派生商品費用)	(44,744)	(43,527)
事業費	241,740	236,602
その他経常費用	23,987	21,021
経常利益	298,213	442,993
特別利益	—	—
特別損失	4,040	5,325
固定資産等処分損	66	83
価格変動準備金繰入額	3,974	3,739
関係会社株式評価損	—	1,502
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	—	—
税引前四半期純利益	294,173	437,667
法人税及び住民税	91,463	129,178
法人税等調整額	△ 9,013	△ 6,273
法人税等合計	82,450	122,904
四半期純利益	211,722	314,762

注記事項

(四半期損益計算書関係)

1. 1株当たりの四半期純利益は8,552円04銭です。
2. 当社の連結子会社であるアフラックペット少額短期保険株式会社（以下、「アフラックペット」という）において、ペット保険事業の本格展開中止の決定に伴い、株式の実質価額が投資簿価と比べ著しく低下したため、同社株式の減損処理を行い、関係会社株式評価損として1,502百万円を特別損失に計上しています。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
基礎利益	A	273,545	333,448
キャピタル収益		96,102	150,749
	金銭の信託運用益	—	—
	売買目的有価証券運用益	—	—
	有価証券売却益	8,234	7,919
	金融派生商品収益	—	—
	為替差益	77,671	130,719
	その他キャピタル収益	10,196	12,110
キャピタル費用		61,755	116,135
	金銭の信託運用損	—	—
	売買目的有価証券運用損	—	—
	有価証券売却損	15,236	72,530
	有価証券評価損	1,774	76
	金融派生商品費用	44,744	43,527
	為替差損	—	—
	その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益	B	34,347	34,614
キャピタル損益含み基礎利益	A + B	307,893	368,063
臨時収益		534	87,086
	再保険収入	—	—
	危険準備金戻入額	—	—
	個別貸倒引当金戻入額	—	1,173
	その他臨時収益	534	85,913
臨時費用		10,214	12,156
	再保険料	—	—
	危険準備金繰入額	8,327	12,156
	個別貸倒引当金繰入額	1,886	—
	特定海外債権引当金勘定繰入額	—	—
	貸付金償却	—	—
	その他臨時費用	—	—
臨時損益	C	△9,679	74,930
経常利益	A + B + C	298,213	442,993

（参考）その他項目の内訳

（単位：百万円）

		2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
基礎利益		△10,730	△98,024
	為替に係るヘッジコストの影響額	△10,196	△12,110
	再保険に関する損益	△534	△85,913
その他キャピタル収益		10,196	12,110
	為替に係るヘッジコストの影響額	10,196	12,110
その他臨時収益		534	85,913
	再保険に関する損益	534	85,913

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	1,971,949	2,234,569
資本金等	585,781	670,744
価格変動準備金	79,569	83,308
危険準備金	122,448	134,604
一般貸倒引当金	1,459	2,366
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	380,533	518,418
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△8,715	△8,580
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	577,422	567,215
負債性資本調達手段等	30,000	30,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△1,020	△1,020
その他	204,470	237,511
リスクの合計額	443,548	371,581
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R ₁	19,949	19,679
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	45,400	45,315
予定利率リスク相当額 R ₂	86,651	78,261
最低保証リスク相当額 R ₇	—	—
資産運用リスク相当額 R ₃	342,064	279,010
経営管理リスク相当額 R ₄	9,881	8,445
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	889.1%	1,202.7%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

[参考2] 実質純資産額

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第3四半期 会計期間末
実質純資産額	2,306,210	2,251,769

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項目	2022年度 第3四半期連結累計期間	2023年度 第3四半期連結累計期間
経常収益	1,348,909	1,750,557
経常利益	298,043	442,322
親会社株主に帰属する四半期純利益	211,551	314,881
四半期包括利益	60,275	425,329

項目	2022年度末	2023年度 第3四半期連結会計期間末
総資産	12,975,667	12,625,028
ソルベンシー・マージン比率	894.0%	1,219.3%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	2社
持分法適用非連結子会社数	0社
持分法適用関連会社数	0社

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022年度末 要約連結貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	122,485	180,611
買入金銭債権	—	15,716
有価証券	11,659,984	11,243,148
貸付金	969,286	980,592
有形固定資産	13,523	13,680
無形固定資産	8,344	8,923
再保険貸	22,775	26,753
その他資産	159,099	159,444
退職給付に係る資産	2,539	3,758
繰延税金資産	25,497	—
貸倒引当金	△ 7,869	△ 7,601
資産の部合計	12,975,667	12,625,028

期 別 科 目	2022年度末 要約連結貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日現在)
	金 額	金 額
(負債の部)		
保険契約準備金	11,154,289	10,834,777
支払備金	134,200	136,412
責任準備金	11,019,976	10,698,262
契約者配当準備金	113	102
代理店借	9,467	9,508
再保険借	21,093	28,191
社債	30,000	60,000
その他負債	645,790	444,617
退職給付に係る負債	3,549	3,607
価格変動準備金	79,569	83,308
繰延税金負債	—	11,180
負債の部合計	11,943,760	11,475,191
(純資産の部)		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	30,000	30,000
利益剰余金	666,541	674,022
株主資本合計	726,541	734,022
その他有価証券評価差額金	304,426	414,734
退職給付に係る調整累計額	939	1,080
その他の包括利益累計額合計	305,366	415,814
純資産の部合計	1,031,907	1,149,836
負債及び純資産の部合計	12,975,667	12,625,028

注記事項

(四半期連結貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

1. 既発生未報告支払備金（まだ支払事由の発生の報告を受けていないが保険契約に規定する支払事由が既に発生したと認める保険金等をいう。以下同じ。）については、新型コロナウイルス感染症と診断され、宿泊施設または自宅にて医師等の管理下で療養をされた場合（以下「みなし入院」という。）等に入院給付金等を支払う特別取扱を2023年5月8日以降終了したことにより、平成10年大蔵省告示第234号（以下「IBNR告示」という。）第1条第1項本則に基づく計算では適切な水準の額を算出することができないことから、IBNR告示第1条第1項ただし書の規定に基づき、以下の方法により算出した額を計上しています。

（計算方法の概要）

IBNR告示第1条第1項本則に掲げる全ての連結会計年度の既発生未報告支払備金積立所要額及び保険金等の支払額から、みなし入院に係る額を除外した上で、IBNR告示第1条第1項本則と同様の方法により算出しています。

なお、前連結会計年度末においては、当該みなし入院に係る額の代わりに、重症化リスクの高い方以外のみなし入院に係る額を除外していましたが、当連結会計年度中にみなし入院の入院給付金の取扱いを終了したことにより、当該みなし入院に係る額を除外して算出する方法に見直しています。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、744,814百万円です。
3. 契約者配当準備金の異動状況は以下のとおりです。

当連結会計期間期首現在高	113 百万円
当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	10 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額（△は戻入額）	- 百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	102 百万円

4. 配当金支払額

(1) 2023年6月26日の定時株主総会において、以下のとおり決議しています。

- ・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・101,500 百万円

効力発生日・・・・・・・・・・2023年6月28日

(2) 2023年6月26日の定時株主総会において、以下のとおり決議しています。

- ・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・40,000 百万円

効力発生日・・・・・・・・・・2023年8月7日

(3) 2023年9月15日の臨時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・42,000百万円

効力発生日・・・・・・・・・・2023年9月20日

(4) 2023年12月8日の臨時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・63,900百万円

効力発生日・・・・・・・・・・2023年12月12日

(5) 2023年12月8日の臨時株主総会において、以下のとおり決議しています。

・普通株式に関する事項

配当金の総額・・・・・・・・・・60,000百万円

効力発生日・・・・・・・・・・2024年2月7日

5. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当連結会計期間期首残高	30,000	30,000	666,541	726,541
当第3四半期連結会計期間末までの変動額				
剰余金の配当			△307,400	△307,400
四半期純利益			314,881	314,881
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	－	－	7,481	7,481
当第3四半期連結会計期間末残高	30,000	30,000	674,022	734,022

(4) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022 年度 第 3 四半期連結累計期間 〔 2022 年 4 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで 〕	2023 年度 第 3 四半期連結累計期間 〔 2023 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日まで 〕
	金 額	金 額
経常収益	1,348,909	1,750,557
保険料等収入	968,484	968,697
資産運用収益	378,921	458,737
（うち利息及び配当金等収入）	（ 280,158 ）	（ 318,193 ）
（うち有価証券売却益）	（ 8,234 ）	（ 7,919 ）
（うち為替差益）	（ 77,671 ）	（ 130,719 ）
その他経常収益	1,503	323,122
経常費用	1,050,865	1,308,235
保険金等支払金	644,095	927,816
（うち保険金）	（ 65,077 ）	（ 68,252 ）
（うち年金）	（ 48,611 ）	（ 58,768 ）
（うち給付金）	（ 334,136 ）	（ 310,414 ）
（うち解約返戻金）	（ 147,881 ）	（ 160,356 ）
（うち再保険料）	（ 46,138 ）	（ 327,508 ）
責任準備金等繰入額	74,353	2,212
支払備金繰入額	14,825	2,212
責任準備金繰入額	59,527	-
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	66,525	119,764
（うち支払利息）	（ 1,643 ）	（ 2,189 ）
（うち有価証券売却損）	（ 15,236 ）	（ 72,530 ）
（うち有価証券評価損）	（ 1,774 ）	（ 76 ）
（うち金融派生商品費用）	（ 44,744 ）	（ 43,527 ）
事業費	241,873	237,334
その他経常費用	24,018	21,107
経常利益	298,043	442,322
特別利益	-	5
その他特別利益	-	5
特別損失	4,040	4,539
固定資産等処分損	66	83
減損損失	-	716
価格変動準備金繰入額	3,974	3,739
契約者配当準備金繰入額（△は戻入額）	-	-
税金等調整前四半期純利益	294,003	437,788
法人税及び住民税等	91,465	129,180
法人税等調整額	△ 9,013	△ 6,273
法人税等合計	82,452	122,907
四半期純利益	211,551	314,881
親会社株主に帰属する四半期純利益	211,551	314,881
その他の包括利益	△ 151,275	110,447
その他有価証券評価差額金	△ 151,497	110,307
退職給付に係る調整額	221	140
四半期包括利益	60,275	425,329
親会社株主に係る四半期包括利益	60,275	425,329

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

1. 1株当たりの四半期純利益は8,555円25銭です。

2. 当社の固定資産の減損損失に関する事項は、次のとおりです。

(1) 資産をグルーピングした方法

当社の連結子会社は、少額短期保険事業を各々営んでおり、独立したキャッシュ・フローを生み出す最小単位は、当該保険事業を単一の資産のグループとしています。

(2) 減損損失の認識に至った経緯

アフラックペットは、ペット保険事業の本格展開を中止する決定に伴い、著しい収益性の低下が見込まれることから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しています。

(3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

(単位：百万円)

用途	建物等	ソフトウェア	その他の 無形固定資産	合計
ペット保険事業	23	30	662	716
合計	23	30	662	716

(4) 回収可能価額の算定方法

資産グループの回収可能価額は使用価値によって測定していますが、将来キャッシュ・フローがマイナスのため、回収可能価額をゼロとして評価しています。

3. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は1,294百万円です。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第3四半期 連結会計期末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	1,943,176	2,191,589
資本金等	554,676	625,229
価格変動準備金	79,569	83,308
危険準備金	122,448	134,604
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	1,459	2,366
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	380,533	518,418
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△8,715	△8,580
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	1,305	1,500
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	577,422	567,215
負債性資本調達手段等	30,000	30,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	204,476	237,527
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	434,707	359,481
保険リスク相当額 R ₁	19,949	19,679
一般保険リスク相当額 R ₅	—	—
巨大災害リスク相当額 R ₆	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	45,400	45,315
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R ₉	5	50
予定利率リスク相当額 R ₂	86,651	78,261
最低保証リスク相当額 R ₇	—	—
資産運用リスク相当額 R ₃	333,295	266,939
経営管理リスク相当額 R ₄	9,706	8,205
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	894.0%	1,219.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

(6) セグメント情報

当社及び連結子会社は生命保険事業以外に少額短期保険事業を営んでおりますが、少額短期保険事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、生命保険事業の単一セグメントとみなせるため、セグメント情報及び関連情報の記載を省略しております。